

第1回前橋市・富士見村合併協議会 両市村長・両市村議会議長共同記者会見  
 日時：平成20年1月15日（火） 午後2時50分～午後3時10分  
 場所：前橋プラザ元気21 3階 ホール

会見内容（概要）

発言者	発言内容
宮沢事務局長	<p>ただいまから、両市村長及び両市村議会議長による記者会見を始めさせていただきます。</p> <p>記者会見時間は、概ね15分間程度をめぐりをお願いをしたいと思います。</p> <p>それでは、質疑に入らせていただきますが、ここからの進行は、幹事社の朝日新聞 雨宮さんをお願いいたします。</p>
朝日新聞（雨宮）	<p>幹事社から初めに2点ほど伺いたい。</p> <p>冒頭に、市長、村長それぞれからあいさつがあったが、きょう合併協議会が立ち上がった感想を伺いたい。</p>
高木市長	<p>前回の合併協議においては、合併協定に調印までした。その後に議会は否決したが、住民の思いは前橋市との合併である。合併に向けて再スタートが切れてうれしく思う。両市村の合併成功のために力を尽くしたい。</p>
福島村長	<p>前回の協議では、合併の合意はしたが議会に否決されてしまった。統一地方選において民意は明確に示されており、住民の意向を実現するために頑張っていきたい。今後は、村内をまとめることが一番大事だ。きょう合併協議会が設置されたことを大変うれしく思っている。公約の早期合併を実現させたい。</p>
朝日新聞（雨宮）	<p>次回の協議項目であり、合併協議会で協議して決定していくことなので明確な答弁はできないと思うが、合併の期日と合併の方式についてどのように考えているのか聞かせていただきたい。</p>
高木市長	<p>（合併の方式は）3町村のときと限りなく近いものなると考えている。</p> <p>合併の期日は、21年4月が目標。前橋市、富士見村、それぞれの立場があるが、ベストな日を協議会で決めていきたい。</p>
読売新聞（井上） 福島村長	<p>合併に向けての課題があれば伺いたい。</p> <p>（協議事項について）村のなかで統一の見解を出していくことが必要だと考えている。そのなかで議会と一体となって進めていくことが前回の（合併協議時の）溝を埋めることになる。さらに、商工会や農業委員会、区長会などの団体の意見を聞きながら協議を進めていきたい。</p>

<p>高木市長</p>	<p>い。 （前橋市は）来年4月に中核市になる。それと併行してやっていく。期日の関係で、保健所の設置が課題となるがスムーズな移行を行いたい。</p>
<p>読売新聞（井上） 高木市長</p>	<p>中核市の移行準備と併行して協議をしていくということか。それほど問題になることはないと思っている。県との調整が必要になる。</p>
<p>上毛新聞（須藤）</p>	<p>富士見村議会の構成は、昨年4月の統一地方選で合併賛成派が多数になったと認識しているが、いまでもそれは変わらないのか。</p>
<p>小林議長</p>	<p>富士見村の住民は、合併を望んでいる。住民の意思を代弁するのが議員である。</p>
<p>上毛新聞（須藤）</p>	<p>賛成派が多数ということでもいいのか。</p>
<p>小林議長</p>	<p>そういうことです。</p>
<p>朝日新聞（雨宮）</p>	<p>そのほかにありますでしょうか。 なければ以上で終わらせていただきます。 ありがとうございました。</p>